### 市民がまちの魅力を発信 まちかど特派員レポート

今月のレポーター

## 大府駅前からつなぐ未来

~地産地消マルシェ@大府駅~

大府市は、名古屋市など大規模消費地に近く、 愛知用水を利用した計画的な営農ができることか ら農業が盛んで、キャベツ、たまねぎ、ぶどうな どの特産品をはじめとした多くの農産物がありま す。実はJR大府駅東側ロータリー前で、そんな新 鮮な農産物や地元商業者による商品などを直接買 うことができるイベントが行われています。それ が地産地消マルシェ@大府駅です。平成28年7月 にスタートしたこのマルシェ、メンバーの中心は JAあいち知多青年部大府地域所属の若手農業者 たちで、毎月第4日曜日に開催しています。5月 のマルシェでは、朝9時の開店と同時にたまねぎ、 そら豆、ズッキーニなど並べられた新鮮な旬の野 菜を買い求める方たちでにぎわっていました。マ ルシェは正午まで続き、最後まで家族連れや駅利 用者などのお客さんや出店者の笑顔であふれていました。

事務局の方にお話を聞いたところ、このマルシェも、始めた当初は認知度が低く苦労したそうです。しかし、新鮮な野菜をそろえるという部分は変えず、チラシや口コミで多くの方にイベントの告知をしたり、ハンドメイド雑貨・花・パンなどを販売する商業者の方にも声をかけ出店してもらったりしました。また、市内で活躍するキッズ野菜ソムリエによる野菜の販売サポートやお菓子のつかみ取り、クラウンによるバルーンアートのプレゼントなど家族連れも楽しめる仕掛けを用意するなど努力や工夫を重ねることで、徐々に人が集まりだしたそうです。

買い物に訪れた方からは「生産者と直接お話しながら 買うことができる貴重な機会です」「子どもが楽しめるイベントもあり、親子で訪れるのを楽しみにしています」 などの声が聞けました。また、半年前からこのマルシェ に出店しているgreenGRANOLA(北崎町)の香月幸子さんは「新しいお客さまや生産者、出店者の方たちとつながりができて楽しいです」と笑顔で話してくださりました。このように、出店者の皆さんから感じたのは、お客

#### 濵島 正幸

市民団体ツナグミライ代表。二ツ 池セレトナなどで親子ワークショッ プなどの活動を主催している。桃山 町在住。





▲ 5 月28日に地産地消マルシェに出店した皆さん。この日は、岡村市 長も買い物に訪れていました。

さんと一緒に楽しみながらマルシェを作り上げていく喜びや、他の出店者とともに成長していきたいという向上心などのポジティブな思いでした。今後について、JAあいち知多青年部部長の浅田佳久さんは「自信をもって作った農産物や商品などの魅力をより多くの方に知ってもらい、大府駅前から地域の活性化をしていけたらうれしいです」とのことで、大府駅前から、未来につながる大きな可能性を感じました。

さて7月に入り、大府特産の「ぶどう」がおいしい季節。 次回のマルシェには「シャインマスカット」「巨峰」なども 出品されるそうで、6月に取材した米田町の福信ぶどう 園では、間引き、袋かけ、かん水などの作業中でした。 同園の花井慎吾さんは「今年は好天に恵まれ順調に成長 しています。朝採りの新鮮なぶどうを届けますので楽し みにしてください」とのことでした。

平成30年4月には「健康にぎわいステーション」が開設され、計測機器メーカー「タニタ」とのコラボによるカフェや観光案内所もできるなど、さらなるにぎわいの創出が期待される大府駅前。今後の展開が楽しみです。

## 大府の元気な若者を紹介 New Face! OBU

#### 理想のホテルマンを目指して

#### 山口 富紗子さん(東浦町・21歳)

市内のビジネスホテルでフロントスタッフとして勤務する山口さん。「子どもの頃、家族旅行で行った京都のホテルのフロントマンが子どもの私にも手を抜かず接客をしていました」ときっかけを話します。お客さんの笑顔がうれしいと話す山口、お客さんの質がうれらいと話す山口、お客はまを第一に考えられるホテルスタッフになりたいです」と理想の姿を目指し、日々頑張っています。



◆大府の思い出の場所 げんきの郷(夏はトウモロコシ、冬は焼き芋がその場で食べられるのでよく行きます)

# であいさつ



橋本 恵郁さん

平成28年12月30日生まれ 拓也さん(父) 恵さん(母)

初めまして、めいです! 生後 1カ月の時に大府市にやってきま した。お母さんの恵みの字を貰い ました。いつもニコニコ笑顔で、 周りの人々に恵まれますように、 と願いが込められています。お友 達がたっくさんできますように!

□ 広報広聴課 ☎(45)6214

## いきいき シルバーライフ

#### 濵島 吉昭さん(北崎町・89歳)

江戸時代に市内を流れる五箇村川の工事を手掛けた高祖父(ひいひいおじいさん)を持つ濵島さん。 「当時、境川の水があふれ、被害が多く出ていたそうです。高祖父は村をまたいで協力者を募り、治水のために奮闘したと聞いています」と誇らしく話します。今も五箇村川の近くに住む濵島さん。「先祖の偉業をどうにか本に残したい」と目標を話します。



▲高祖父たちの功績を称えて建てられた記念碑を 眺める濵島さん。

#### Q 元気の秘訣は?

A 囲碁やパソコン、バイオリンなどやり たいことがいっぱいあります。庭の手 入れが忙しくてなかなかできていませ んが、いつかやりたいと気持ちを持っ ているので毎日元気に過ごせています。

#### Q 大府の思い出の場所は?

A 北崎町の名所ケ峯。私が小学生の頃は山で、その頂上から見る景色が好きでした。当時、よくキツネを探したり、キノコを取ったりして遊んでいました。

Q&A

今回は、世界の男女格差を表す指標「ジェンダー・ギャップ指数」について紹介します。これは、世界経済フォーラムが毎年発表している指数で、世界各国を対象として、4つの分野(経済、教育、健康、政治)のデータをもとに男女間の格差を分析・スコア化し、ランキング付けしたものです。順位が高いほど、男女平等であることを意味しています。

日本は144か国中111位という、低い順位にあり、特に経済 面と政治面のスコアが順位を押し下げています。日本では、 管理職や政治家は男性がなるものという考え方がまだ残っ ており、志す女性が少ないことが要因と考えられます。

大府市の姉妹都市、オーストラリアのポートフィリップ市では、過去7期に渡り女性の市長が選出されるなど、オーストラリアでは、能力がある人であれば、男性、女性関係なくどんな役柄にも抜擢されるべきだという考え方が一般的です。オーストラリアのジェンダー・ギャップ指数は46位で、日本とは逆に経済面、政治面のスコアが高い数値でした。

性別に関係なく、能力のある人が必要なところで活躍し、 認めあえることが大切ですね。



青少年女性課 ☎(45)6219

#### 世界から見た日本

国 名	総合	経済面	政治面
アイスランド	1位	9位	1位
	(0.874)	(0.806)	(0.719)
>	>	?	>
オーストラリア	46位	42位	61位
	(0.721)	(0.719)	(0.193)
>	>	>	>
日本	111位	118位	103位
	(0.660)	(0.569)	(0.103)

▲2016ジェンダーギャップ指数(世界経済フォーラム)より抜粋

#### ■相談事例(20代·男性)

インターネットで見つけたセミナーで、アフィリエイト事業の会員になり、「他の人を勧誘して会員を増やせば、何もしなくてもお金が入ってくる。会員になるためには20万円が必要だ。2年後に報酬が入会金を超えていない場合は差額が返金されるから損はしない」と勧誘され申し込んだ。入会金はクレジットカードで決済した。後になって、2年後の返金にはいくつかの条件があることが分かった。儲からないと思うので解約・返金をしたい。

#### ■事例に関するアドバイス

- 返金の条件についての説明がなければ、不利益事実の不告知があるなど消費者契約法における取り消しを主張できる可能性があります。退会したい旨をすぐに業者にメールし、カード会社に対し支払停止の抗弁書と、業者へのメールと同じ内容の書面を通知しましょう。
- サイドビジネスを始めるに当たって、登録料や情報商材などで高額な費用を求められたときは注意が必要です。
- 「誰でも簡単に稼げる」などという、うまい話をうのみに しないようにしましょう。

## ¥ 消費生活相談

商工労政課 🖀 (45)6227

サイドビジネス(副業)に関する相談が増加!



■消費者ホットライン ☎188

■市消費生活センター ☎(45)4538



#### 編集雑記

先日、市の紹介で、 我が家で3人の中国人 青年団の受け入れを行 いました。土産にグ リーンティーを買いた いというので店を検索 し、自分たちも行った ことのない近所のお茶 専門店に買いに行くと、 そこはやはり中国人、 味見もそこそこに茶葉 をウン万円分爆買い (?)していました。仲 良くできるか心配でし たが、コミュニケー ションは英語の得意な 妻に頼りまくり、何と か楽しく過ごすことが できました。(相)

## 子どもたちの未来へつなげる ICT教育



国際交流員/エレン・ウー

市内の小中学校では | CT(情報通信技術)を導入しています。昨年の中学生海 外派遣の研修会で、中学生が自らタブレットを使い、施設の営業時間や入場料な どを調べている様子を見て、その実用性を実感しました。

ICT教育を初めて見たのは、2013年に前市長とポート・フィリップ市(以下、 ポ市)のセント・キルダ小学校(以下、セ校)を訪問したとき。セ校の児童たちが機 器を使いこなしているのには一同驚きました。この様子を目の当たりにしたこと が、本市のICT推進に影響を及ぼした側面もあると思います。

ポ市、大府市のICT教育の現場で働 く職員に話を聞くと、どちらの職員も「」 CTは子どもたちの集中力とやる気を向上 させたことに加え、将来必要な技術なので、 導入して良かった」と話していました。

私たち〇HP世代から見ると技術が目 まぐるしく発達していますが、学習環境 が整えられていくことは、子どもたちに とって非常に幸せなことだと思います。



▲ICTを用いた授業を受ける大府小学校の 児童

料金受取人払郵便 大府郵便局 認 承

差出有効期間 平成30年4月30日まで (切手を貼らずに) お出しください)

便 は が き

8 7 9

〈受取人〉 大府市役所 広報広聴課 行

#### իլիկիլիկիլիիլովիույնդերերերերերերերերերեր

#### 広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢/

性別/ 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に生かしていきたいと思っています。 ご意見をお聞かせください。

広報広聴課 ☎(45)6214

#### 「みんなの声」使い方

- 広報紙から 切り取ってください。
- アンケート欄に 記入してください。
  - 半分に折り内側全面を ポストに投函してく のり付けしてください。 ださい。

○1 今回の広報おおぶで、文字・色・構成などについて、見やす いと思った記事、見にくいと思った記事とその理由をお聞か せください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

見やすい(

) 見にくい(

理由

 ○ 2 今回の広報おおぶで、「面白い・役に立った」と思った記事とその 理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可) 面白い・役に立った(

理由

お

**Q3** 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望 をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。 1125

【この号の内容】①輝く大府人 ②特集「認知症不安ゼロ作戦 認知症を予防できるまちを目指して」 ③夏休み特集 ④OBU TOPICS ⑤市政 news ⑥情報パック ⑦まちかど特派員レポート ⑧みんなにごあいさつ ⑨New Face! OBU ⑩いきいきシルバーライフ ⑪認めあおう! 自分らしさ 迎消費生活相談 ⑬Ellen's Corner ⑭おおぶキネコ映画祭 ⑮その他